



浮動ローラー式はく離試験による接着力測定

試験温度、試験速度を制御した環境下での接着力を評価いたします。

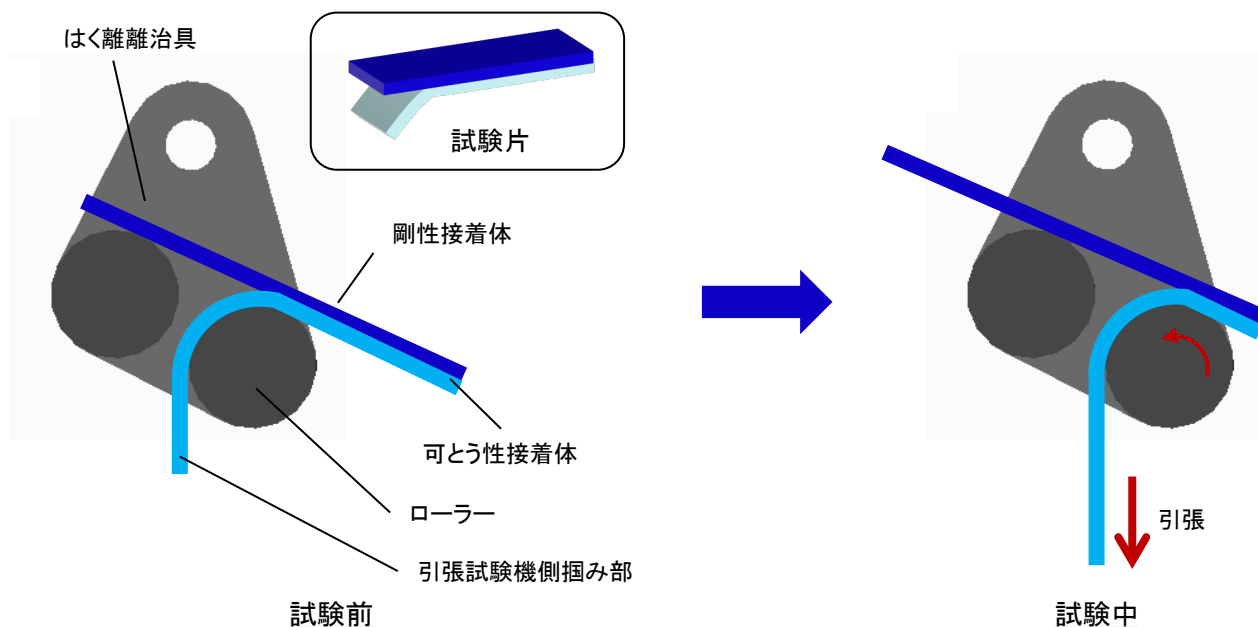
はく離条件を制御した接着力測定

低温～高温の環境下で、接着部のはく離抵抗をはく離速度を変化させて測定できます。ASTM D3167に準拠した浮動ローラー式はく離試験が可能です。

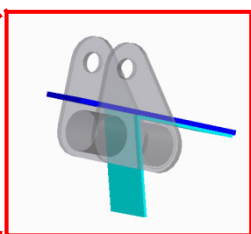
浮動ローラー式はく離試験

● 試験概要

一部をあらかじめはく離させた可とう性接着体の試験片端部を引張試験機を用いてはく離させます。試験片の幅あたりの平均試験荷重をはく離抵抗として評価いたします。



● 試験事例



試験速度	1～600mm/min
試験温度	室温
最大試験荷重	2kN

